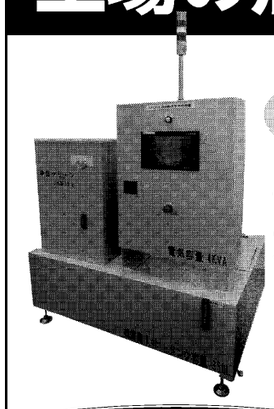
工場の無人化に!!



クーラント液
自動希釈供給装置

マシニングセンター、NC旋盤 1~20台を
この装置１台で
クーラント液を一定濃度で自動管理

- 人件費削減
- 原液使用量削減
- 工具寿命延長

代理店・取扱店募集

中部クリーン株式会社
岐阜県可児市広見在原518番地
TEL：0574（63）1221　FAX：0574（62）3703
Mail:kankyokikai@chubu-cl.co.jp

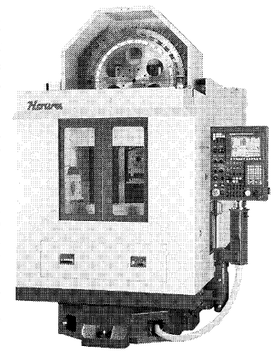
世界を変革する 中部の 工作機械産業

独自技術に磨き　各社の戦略

豊和工業は工作機械事業で主力の横型マシニングセンター（MC）の基本設計を、従来の10種以上から主軸テーパー別に40番と30番で各1種に今秋をめどに絞る。ベッド、コラム、サドルなどの基本ユニットを共通化しながら、主軸やテーブル、ツールマガジンなどは数種類を用意して用途別に多彩な仕様を提供する。

同社のMCは自動車部品加工用が中心で、複数のMCを搬送装置やロボットと組み合わせてライン化して納入する事例が多い。基本設計の集約は、購買、部品加工、組み立てなどを効率化してコストを1割削減し納期も短縮するのが狙いだ。さらにMCの基本仕様を絞って作り込みを徹底し、生産性向上や自動化・無人化に向けユーザーが求める「停まらない機械」としての完成度を高める考えだ。

また豊和工業はMC用のIoT（モノのインターネット）対応システム「HOMS―i（ホムズアイ）」も提供している。設備の稼働状況を遠隔で〝見える化〟し、保全や異常時の復旧、改善などを支援している。



豊和工業の横型MC

高松機械工業は新型コロナウイルス感染拡大の影響による市場環境の悪化を考慮し、石川県白山市で4月の着工、2021年4月の稼働を予定していた新工場建設のスケジュールを10月着工、22年4月稼働予定に変更した。変更が21年3月期の業績に与える影響は軽微としている。

新製品ではコンピューター数値制御（CNC）1スピンドル1タレット精密旋盤のチャックサイズ8インチモデル「XT―8」を開発した。人気製品「XL―150」の後継機。新操作システムを採用し、バイト合わせの手動切削作業を安全かつ容易に行える支援機能を搭載したほか、稼働状態を自動保存する機能で予防保全につなげる。そのほか新たに中低速領域の加工時に、高トルクを発揮することができる仕様を追加した。

世界で唯一と言われるMCと洗浄機の双方を作れるメーカーのスギノマシン（富山県魚津市）。機械加工から洗浄までの工程に必要な装置類を一括で納入する「一貫対応ライン」で製造現場のワンストップサービスの要望に応えている。

このほど、水中キャビテーション洗浄とエアブロー（乾燥）を同時にできる高圧水バリ取り洗浄機「JCC421UT」を市場に投入。ターンテーブルに二つの洗浄対象物を載せ、片方を高圧バリ取り・洗浄すると同時にもう片方はエアブロー及び脱着をする。

洗浄機と乾燥機の2台が必要な工程を1台に集約し、導線の短縮とスペース削減を実現した新洗浄機で、強みの一貫対応ラインに一層磨きをかけている。

松澤精工（津市）は重研削に対応する省エネ仕様の数値制御（NC）工具研削盤「Dessire（デザイアー）」を発売した。省エネ法が定める最上級の高効率モーター（トップランナーモーター、IE3相当）を搭載し、消費電力を従来機より6％低減できる。

ダイヤモンド砥石（といし）や立方晶窒化ホウ素（cBN）砥石を使った重研削でも安定した精度できる。NC制御軸は3軸と4軸が選択可能で長時間の連続加工ができる。テーブル左右送り量が400ミリメートルと700ミリメートルの2種あり、長尺物の加工ができ